



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2020年1月31日

上場会社名 株式会社ホットマン 上場取引所 東
 コード番号 3190 URL <http://www.yg-hotman.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 伊藤 信幸
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 伊藤 忠行 TEL 022-243-5091
 四半期報告書提出予定日 2020年2月14日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の業績 (2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	17,064	2.7	877	2.7	925	1.5	607	1.3
2019年3月期第3四半期	16,613	0.9	854	17.7	911	16.7	599	17.7

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	86.06	—
2019年3月期第3四半期	84.94	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	16,401	6,943	42.3	984.15
2019年3月期	14,063	6,343	45.1	899.03

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 6,943百万円 2019年3月期 6,343百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2020年3月期	—	0.00	—		
2020年3月期 (予想)				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年3月期の業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,200	0.8	670	1.6	740	1.0	400	6.3	56.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期3Q	7,275,500株	2019年3月期	7,275,500株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	220,000株	2019年3月期	220,000株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期3Q	7,055,500株	2019年3月期3Q	7,055,500株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における我が国の経済環境は、雇用・所得環境の改善が続く中、緩やかな回復が続くことが期待されますが、海外経済の動向と政策に関する不確実性、金融資本市場の変動の影響に留意する必要があります。景気の先行きにつきましては依然として不透明な状況が続いております。

当社におきましても、個人消費の伸び悩みや国政による人件費増加など、厳しい経営環境が続いております。

主たる事業であるイエローハット事業では、異常気象による自然災害をはじめ、季節の節目が曖昧になりつつある昨今、気候変動に影響されない安定した収益体質の構築が最優先課題となっております。

そのような環境の中、当社におきましては、会社方針に『プロセス主義』を掲げ、前々期から着手しております徹底した「経費削減」と「売上総利益率改善計画」の最終年度を迎え、その実現に向けた「過程」を重要視することにより「結果」に結びつけるべく、全社一丸となって取り組んでおります。

2019年7月に宮城県仙台市宮城野区にあるTSUTAYA田子店を退店し、同年9月に宮城県宮城郡利府町にイエローハット利府店、TSUTAYA利府店及びコマダ珈琲店利府店の新規出店を行い、当第3四半期会計期間末の店舗数は、イエローハットが88店舗（前年同期比1店舗増）、TSUTAYAが9店舗、アップガレージが7店舗、カーセブンが3店舗、ダイソーが2店舗、自遊空間が1店舗、宝くじ売場が5店舗、コマダ事業が1店舗（前年同期比1店舗増）、セガが1店舗の合計117店舗となっております。

この結果、当第3四半期累計期間の経営成績は、売上高は17,064百万円となり、前年同期比450百万円（前年同期比2.7%増）の増収となっております。経常利益につきましては925百万円となり、前年同期比13百万円（前年同期比1.5%増）の増益となりました。四半期純利益は607百万円（前年同期比1.3%増）となりました。増収増益の要因は主として、主たる事業であるイエローハット事業における増税前の駆け込み特需が上半期にあったことによるものとなっております。

セグメント別の業績は次の通りであります。

[イエローハット]

当社の主たる事業であるイエローハット事業におきましては、2019年9月に宮城県宮城郡利府町にイエローハット利府店の新規出店を行いました。

前事業年度より引き続き、車検を中心にカーメンテナンスサービスやハウスカード会員の拡大を強化し、気候変動に影響されない安定した利益を確保することに注力して参りました。

上半期に増税前の駆け込みによるスタッドレスタイヤ及びドライブレコーダー等の特需があり、第3四半期会計期間は低調に推移するも、累計期間の売上高は好調に推移致しました。

この結果、当第3四半期累計期間の経営成績は、売上高13,989百万円（前年同期比4.3%増）、セグメント利益（営業利益）は1,071百万円（前年同期比10.5%増）となっております。

[TSUTAYA]

TSUTAYA事業におきましては、2019年7月に宮城県仙台市宮城野区にあるTSUTAYA田子店の退店と、同年9月に宮城県宮城郡利府町にTSUTAYA利府店の新規出店を行いました。

書籍の品揃え、レンタル旧作売場の見直しを実施し、粗利確保策に注力して参りましたが、書籍の定期購読獲得及び新作レンタルが低迷並びに出退店のタイムラグにより、売上高は低調に推移致しました。

この結果、当第3四半期累計期間の経営成績は、売上高1,581百万円（前年同期比6.1%減）、セグメント損失（営業損失）は20百万円（前年同期12百万円のセグメント利益（営業利益））となっております。

[アップガレージ]

アップガレージ事業におきましては、長期在庫の拡販及び中古カー用品の買取を強化し、欠品対策に注力して参りました。2019年9月には若干の増税前の駆け込み需要がありましたが、中古夏タイヤの販売が低迷し、売上高は低調に推移致しました。

この結果、当第3四半期累計期間の経営成績は、売上高780百万円（前年同期比6.5%減）、セグメント利益（営業利益）は91百万円（前年同期比15.2%減）となっております。

[その他]

2019年9月に宮城県宮城郡利府町にコマダ事業の第1号店となるコマダ珈琲店利府店の新規出店を行い、出店費用が増加したものの、売上高は想定より好調に推移致しました。

ダイソー事業、保険事業並びに不動産賃貸事業におきましては、売上高は概ね横ばいで推移致しました。

カーセブン事業、自遊空間事業並びに宝くじ事業におきましては、売上高は低調に推移致しました。

この結果、当第3四半期累計期間の経営成績は、売上高712百万円（前年同期比3.5%増）、セグメント利益（営業利益）は73百万円（前年同期比16.5%減）となっております。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第3四半期会計期間末における流動資産の残高は1,794百万円増加し、8,964百万円(前事業年度末7,169百万円)となりました。これは主に、現金及び預金が1,249百万円、売掛金が124百万円及び商品が581百万円増加したことによるものであります。

また、固定資産の残高は543百万円増加し、7,436百万円(前事業年度末6,893百万円)となりました。これは主に、建物が420百万円及び土地が112百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産残高は16,401百万円(前事業年度末14,063百万円)となりました。

② 負債

当第3四半期会計期間末における流動負債の残高は1,599百万円増加し、7,069百万円(前事業年度末5,470百万円)となりました。これは主に、短期借入金が1,600百万円及び買掛金が214百万円増加したことによるものであります。

また、当第3四半期会計期間末における固定負債の残高は138百万円増加し、2,387百万円(前事業年度末2,249百万円)となりました。これは主に、長期借入金が41百万円及び退職給付引当金が96百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計残高は9,457百万円(前事業年度末7,720百万円)となりました。

③ 純資産

当第3四半期会計期間末における純資産の残高は600百万円増加し、6,943百万円(前事業年度末6,343百万円)となりました。これは主に、四半期純利益を607百万円計上したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社の主たる事業のイエローハット事業において、主力商品であるスタッドレスタイヤの販売時期が11月から12月に集中するため、通常第3四半期会計期間の売上高は、他の四半期会計期間の売上高と比べ著しく高くなっております。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	974,999	2,224,107
売掛金	578,285	703,135
商品	4,965,560	5,547,297
貯蔵品	2,038	3,191
その他	649,187	487,338
貸倒引当金	△104	△153
流動資産合計	7,169,966	8,964,917
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,997,065	2,417,230
土地	1,801,214	1,913,440
その他(純額)	485,714	471,490
有形固定資産合計	4,283,994	4,802,161
無形固定資産	15,366	13,810
投資その他の資産	2,594,121	2,620,529
固定資産合計	6,893,482	7,436,501
資産合計	14,063,449	16,401,419
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,075,421	1,290,278
短期借入金	2,350,000	3,950,000
1年内返済予定の長期借入金	622,512	555,696
未払法人税等	318,859	247,654
賞与引当金	91,000	14,416
ポイント引当金	258,149	253,457
その他	754,904	758,426
流動負債合計	5,470,845	7,069,930
固定負債		
長期借入金	630,012	671,681
退職給付引当金	1,153,566	1,250,312
役員退職慰労引当金	145,699	148,975
資産除去債務	152,255	165,205
その他	167,987	151,666
固定負債合計	2,249,519	2,387,840
負債合計	7,720,365	9,457,770
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,910,645	1,910,645
資本剰余金	500,645	500,645
利益剰余金	3,908,204	4,444,834
自己株式	△108,380	△108,380
株主資本合計	6,211,114	6,747,744
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	131,969	195,903
評価・換算差額等合計	131,969	195,903
純資産合計	6,343,084	6,943,648
負債純資産合計	14,063,449	16,401,419

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	16,613,944	17,064,838
売上原価	9,214,414	9,407,274
売上総利益	7,399,529	7,657,563
販売費及び一般管理費	6,545,102	6,779,954
営業利益	854,427	877,609
営業外収益		
受取配当金	8,336	11,323
受取手数料	21,068	19,835
産業廃棄物収入	24,627	16,169
その他	26,567	22,953
営業外収益合計	80,599	70,282
営業外費用		
支払利息	22,028	19,784
その他	1,079	2,669
営業外費用合計	23,107	22,454
経常利益	911,919	925,437
特別損失		
固定資産売却損	—	1
固定資産除却損	1,043	127
賃貸借契約解約損	—	12,369
特別損失合計	1,043	12,497
税引前四半期純利益	910,875	912,940
法人税、住民税及び事業税	249,898	237,794
法人税等調整額	61,658	67,960
法人税等合計	311,557	305,755
四半期純利益	599,318	607,185

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 損益計算書 計上額 (注) 3
	イエロー ハット	TSUTAYA	アップ ガレージ	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	13,406,620	1,684,180	834,791	15,925,592	688,352	16,613,944	—	16,613,944
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	23,727	1,090	380	25,198	9,492	34,691	△34,691	—
計	13,430,348	1,685,271	835,171	15,950,791	697,844	16,648,635	△34,691	16,613,944
セグメント利益	969,957	12,507	108,108	1,090,573	87,791	1,178,365	△323,937	854,427

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ダイソー事業、自遊空間事業及び保険収入等を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△323,937千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 損益計算書 計上額 (注) 3
	イエロー ハット	TSUTAYA	アップ ガレージ	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	13,989,595	1,581,688	780,825	16,352,109	712,728	17,064,838	—	17,064,838
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	14,898	1,528	314	16,741	9,907	26,649	△26,649	—
計	14,004,494	1,583,217	781,139	16,368,851	722,636	17,091,487	△26,649	17,064,838
セグメント利益 又は損失(△)	1,071,548	△20,804	91,672	91,672	73,272	1,215,689	△338,079	877,609

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ダイソー事業、自遊空間事業及び保険収入等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△338,079千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。